
平成 30 年日本民間放送連盟賞 テレビ部門準グランプリ
『メ〜テレドキュメント 葬られた危機〜イラク日報問題の原点〜』
全国での再放送日時が決定

平成 30 年日本民間放送連盟賞におきまして、テレビ部門の準グランプリを受賞した、メ〜テレ（名古屋テレビ放送）制作『メ〜テレドキュメント 葬られた危機〜イラク日報問題の原点〜』の全国での再放送日時が決定しました。

テレビ朝日系列の 24 局で放送され、メ〜テレでは 1 月 20 日（日）午後 1 時 55 分から放送します。

| |
|--|
| 平成 30 年日本民間放送連盟賞 テレビ部門【準グランプリ】 『メ〜テレドキュメント 葬られた危機〜イラク日報問題の原点〜』 プロデューサー：村瀬史憲 ディレクター：依田恵美子 撮影：矢野健一郎 音声：宇都木琢 編集：鈴木建晴 音効：村上祐美 MA：犬飼小波 ナレーション：上田定行 メ〜テレでの放送日時：1 月 20 日（日）午後 1 時 55 分～2 時 55 分 番組公式サイト： https://www.nagoyatv.com/houdou/entry-15943.html |
|--|

全国での再放送日時

| | 放送局 | 放送日時 |
|---|----------|--------------------------------|
| 1 | 北海道テレビ放送 | 平成 31 年 1 月 19 日（土）10:20～11:15 |
| 2 | 青森朝日放送 | 平成 31 年 1 月 20 日（日）12:00～12:55 |
| 3 | 岩手朝日テレビ | 平成 31 年 1 月 20 日（日）13:55～14:55 |
| 4 | 東日本放送 | 平成 31 年 1 月 20 日（日）13:55～14:50 |
| 5 | 秋田朝日放送 | 平成 31 年 1 月 20 日（日）13:55～14:55 |
| 6 | 山形テレビ | 平成 31 年 1 月 20 日（日）13:55～14:55 |
| 7 | 福島放送 | 平成 31 年 1 月 20 日（日）13:55～14:55 |

| | | |
|----|--------------------|---------------------------|
| 8 | テレビ朝日 | 平成31年1月19日(土) 10:30~11:30 |
| 9 | 新潟テレビ21 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 10 | 長野朝日放送 | 平成31年1月21日(月) 10:32~11:30 |
| 11 | 静岡朝日テレビ | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 12 | 北陸朝日放送 | 平成31年1月21日(月) 14:45~15:45 |
| 13 | 名古屋テレビ放送 (メ〜テレ) | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 14 | 朝日放送テレビ | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 15 | 広島ホームテレビ | 平成31年1月19日(土) 16:00~17:00 |
| 16 | 山口朝日放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 17 | 瀬戸内海放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 18 | 愛媛朝日テレビ | 平成31年1月19日(土) 10:30~11:30 |
| 19 | 九州朝日放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 20 | 長崎文化放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 21 | 熊本朝日放送 | 平成31年1月25日(金) 15:00~15:55 |
| 22 | 大分朝日放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |
| 23 | 鹿児島放送 | 平成31年1月25日(金) 09:55~10:55 |
| 24 | 琉球朝日放送 | 平成31年1月20日(日) 13:55~14:55 |

【番組内容】

2018年4月、政府がいわゆるイラク日報の一部を公開した。日報には、自衛隊の駐屯地周辺で一時戦闘が拡大していたことなどが記載されていたが、このように他国の戦争で「派遣される場所は安全だ」と派遣され、現地で危険にさらされたのは、自衛隊が初めてではなかった。湾岸戦争で、日本政府がペルシャ湾へ派遣した中東貢献船「きいすづれんだあ」が、米軍の指示で危険な海域に入り、ミサイル攻撃にさらされていたのだ。日本政府は、当時の法制度では自衛隊を海外に派遣することができず、アメリカの要請に応えるために民間船を中東貢献船として派遣した。日本政府の指揮下で安全に航行するはずだったこの船は、実際には、船の直上でパトリオットがミサイルを撃墜する事態となった。幸いにも人的被害はなかったが、攻撃を受けた事実は、当時まったく報じられなかった。外務省が機密として隠ぺいしたからだ。

その後、自衛隊を海外派遣するための法整備が進み、海外派遣は自衛隊の本来任務になり、集団的自衛権の行使容認へとつながっていく。番組では、当時、派遣に奔走した元官僚、政治家、そして中東貢献船「きいすづれんだあ」の元船員へインタビューを敢行。民間船がミサイル攻撃にさらされた背景を探り、海外派遣を支えてきた「虚偽」と「隠ぺい」の原点を指摘する。

【受賞理由】

湾岸戦争時、政府により中東に派遣された民間船がミサイル攻撃の危機にさらされていたことを丹念に掘り起こした。公表しなかったことを当然のごとく語る元官僚や政治家に対し、「戦争に加担したのでは」と涙を流す民間船の元船長。国会などでの空疎な議論からは見えない「真実」がそこにはあった。審査では報道番組としてのスクープ性に加え、やはり映像の力が高く評価された。



「メ〜テレドキュメント 葬られた危機～イラク日報問題の原点～」より